



正しい交通ルールを守る運動推進マーク

岩手の交通安全

2018 12月号



平成30年度「正しい交通ルールを守る運動県民大会」(11月2日 キャラホール)

ストップ! 交通事故

冬の交通事故防止

冬季は、積雪や路面凍結などから交通事故の多発が懸念されます。ドライバーはスピードを控え、十分に車間距離をとり、急ハンドルや急ブレーキ、急加速を避けて安全運転に努めましょう。

飲酒運転の根絶

年末年始を迎え、忘年会や新年会等で飲酒の機会が多くなります。飲酒運転は犯罪です。職場や地域・家庭から飲酒運転を追放しましょう。

◇飲酒運転4(し)ない運動

- ① 運転するなら酒を飲まない。
- ② 運転する人に酒を提供しない。
- ③ 酒を飲んだ人に車を提供しない。
- ④ 酒を飲んだ人の車に同乗しない。

岩手県交通安全対策協議会

平成30年度 「正しい交通ルールを守る運動県民大会」

去る11月2日(金)、盛岡市の都南文化会館大ホールにおいて、「正しい交通ルールを守る運動県民大会」が、県内各地から約700名の参加を得て、盛大に開催されました。

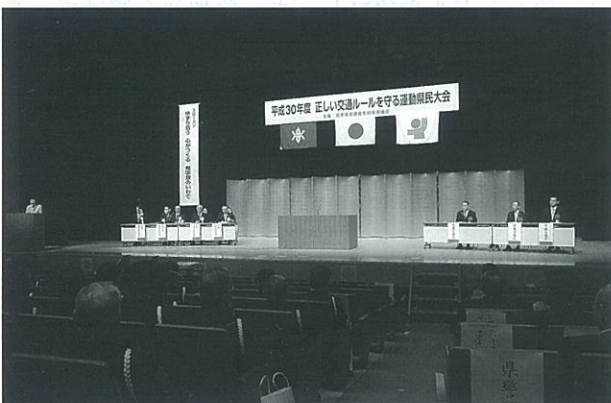
大会では、始めに交通事故犠牲者に対して黙とうを行い、交通安全ポスターコンクール小学校高学年の部最優秀賞受賞者である釜石市立双葉小学校6年の濱 紅子さんが、「岩手県交通安全憲章」を朗読しました。

主催者を代表して当協議会副会長の千葉 茂樹副知事が、受賞者の御労苦に敬意を表するとともに、「来年度開催されるラグビーワールドカップ2019においても安全な岩手県をアピールできるよう御協力をいただきたい」と挨拶し、島村 英県警察本部長から、「県内の交通事故概況」について説明がありました。

その後、長年、交通安全運動に尽力された交通安全功労者や市町村交通指導員等計167名(団体)に対し、知事表彰、交通安全対策協議会会長表彰及び交通指導隊連絡協議会会長表彰が行われました。

続く第二部では、高校生交通安全テレビCMコンテストの審査会と表彰式が行われ、グランプリ、準グランプリ及び特別賞の各賞が選出され、花巻農業高等学校の作品「手」がグランプリを獲得しました。

最後に、小森 洋子県交通安全母の会連合会会長が、交通事故防止に向けての「決意表明」を行い、参加者一同交通安全を推進する決意を新たにし、盛会裏に大会の幕を閉じました。



岩手県知事表彰

☆交通安全功労者

重石 清明 (盛岡市) 館下 忠 (宮古市)
大村 陽子 (宮古市) 高橋 義信 (花巻市)
佐藤 郁子 (一関市) 佐藤 勉 (奥州市)

☆交通安全功労団体

煙山地区交通安全協会 (矢巾町)

☆交通安全模範校

鶴飼保育園幼年交通安全クラブ「つくしクラブ」 (滝沢市)

☆交通安全模範事業所

大森工業株式会社 (一関市)
清水畑商事有限会社 (岩泉町)

☆市町村交通指導員功労者

功績章 (精勤20年以上) 19名
金 章 (精勤15年以上) 25名
銀 章 (精勤10年以上) 28名

☆岩手県交通指導隊連絡協議会会長表彰

(精勤5年以上) 38名

☆交通安全ポスターコンクール入賞者

入賞者27名 (最優秀賞、優秀賞、佳作)

【最優秀賞受賞者】

- ・小学校低学年の部
小野寺 瑠夏 (奥州市立常盤小学校2年)
- ・小学校高学年の部
濱 紅子 (釜石市立双葉小学校6年)
- ・中学校の部
斎藤 綾乃 (釜石市立甲子中学校2年)

岩手県交通安全対策協議会会長表彰

☆交通安全功労者

大川 康男 (盛岡市) 向田 健三 (盛岡市)
小國 成二郎 (盛岡市) 野澤 淑子 (大船渡市)
佐藤 健 (花巻市) 千田 和豊 (釜石市)
佐藤 健一 (奥州市)

☆優良運転者

久保 信（釜石市） 宍戸 信昌（釜石市）

☆交通安全功労団体

盛岡交通安全協会東分会（盛岡市）
盛岡交通安全協会太田地区防犯交通安全協会
（盛岡市）
大船渡地区安全運転管理者部会（大船渡市）
一関地区交通安全協会宮前分会（一関市）
岩手県釜石地区交通安全協会栗橋分会
（釜石市）

☆交通安全模範校

二戸市立御返地中学校（二戸市）

☆交通安全模範事業所

株式会社久慈設計（盛岡市）
株式会社イワベニ（盛岡市）
有限会社川井交通（宮古市）
株式会社宮澤商店（花巻市）
マルモ通信商事株式会社（奥州市）



高校生交通安全テレビCMコンテスト

今年度で14回目を迎える「高校生交通安全テレビCMコンテスト」は、一般の部、自転車の部、高齢者の部の3部門に9校からCM作品22点の応募がありました。

県民大会において、グランプリ審査会が行われ、審査の結果、花巻農業高等学校がグランプリを受賞しました。同校には、今野県教育委員会事務局教育次長から記念のトロフィーと副賞が授与され、準グランプリ、特別賞の各校には協賛団体から入賞記念トロフィーと副賞が贈呈されました。

なお、グランプリ及び準グランプリを受賞した3作品は、12月から1月にかけて、IBC岩手放送のテレビCMとして放送されます。

【グランプリ】

花巻農業高等学校「手」（高齢者部門）

【準グランプリ】

盛岡第三高等学校「やめよう！歩きスマホ」
（一般部門）
黒沢尻北高等学校「やめよう、危険運転」
（自転車部門）

【特別賞】

盛岡第一高等学校「標識のねがい」
（一般部門）
岩手高等学校「あなたにも考えてほしい」
（自転車部門）
宮古高等学校「自主返納」（高齢者部門）

【優秀賞】

（一般部門）
花巻農業高等学校「落とし物」
岩手高等学校「歩きスマホは人生損する」
（自転車部門）
盛岡第一高等学校「悪魔くん☆」
盛岡第二高等学校「指さし点検～ぶたはしゃべる～」
盛岡第三高等学校「あなたの自転車、安全ですか？」
（高齢者部門）
盛岡第二高等学校「私のおじいちゃん」
紫波総合高等学校「すべては家族のために」
黒沢尻北高等学校「やめよう、突っ切り」
岩手高等学校「優しい世界」



平成30年度 交通安全ポスターコンクール入賞作品

小学校 低学年 (1～3年生) の部



【最優秀賞】
奥州市立常盤小学校2年
小野寺 瑠夏さん



【優秀賞】
大船渡市立大船渡小学校2年
佐藤 栄介さん



【優秀賞】
奥州市立藤里小学校1年
新田 大河さん



【優秀賞】
奥州市立田原小学校3年
佐藤 匠真さん

小学校 高学年 (4～6年生) の部



【最優秀賞】
釜石市立双葉小学校6年
濱 紅子さん



【優秀賞】
一関市立東山小学校5年
佐々木 蒼彩さん



【優秀賞】
陸前高田市立矢作小学校4年
佐藤 日陽さん



【優秀賞】
普代村立普代小学校6年
片座 早彩さん

中学校 の部



【最優秀賞】
釜石市立甲子中学校2年
斎藤 綾乃さん



【優秀賞】
盛岡市立下小路中学校3年
三浦 百々音さん



【優秀賞】
北上市立上野中学校2年
斎藤 花香さん



【優秀賞】
北上市立上野中学校3年
佐藤 愛果さん

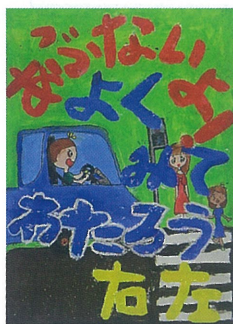
平成30年度交通安全ポスターコンクールは、小学校110校、中学校27校から合わせて2,208作品の応募があり、県審査に196点が出品されました。

各部門の入賞作品は写真掲載のとおりです。

県審査に出品された196作品は、9月13日から20日まで、盛岡駅西口のマリオス展望室展示場(20階フロア)に展示いたしました。また、各部門の最優秀賞は、県民大会の席上で表彰するとともに、大会会場に入賞作品を展示し、大会参加者に御覧いただきました。

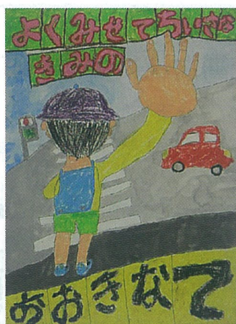


展示の様子 (9/13～20 マリオス)



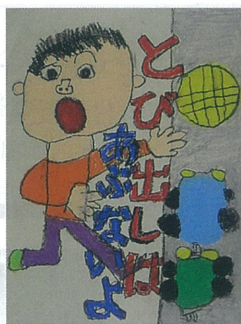
【佳作】

花巻市立若葉小学校3年
阿部 愛莉さん



【佳作】

一関市立老松小学校3年
佐藤 光夏さん



【佳作】

陸前高田市立竹駒小学校2年
佐々木 泰雅さん



【佳作】

釜石市立白山小学校3年
板澤 成輝さん



【佳作】

奥州市立水沢南小学校3年
高野 昊さん



【佳作】

大船渡市立猪川小学校5年
長山 実央さん



【佳作】

北上市立江釣子小学校4年
東野 結衣さん



【佳作】

北上市立江釣子小学校6年
太田 董さん



【佳作】

陸前高田市立高田小学校6年
佐々木 彩愛さん



【佳作】

奥州市立玉里小学校6年
高橋 沙和さん



【佳作】

盛岡市立見前中学校3年
吉田 舜さん



【佳作】

北上市立上野中学校2年
宇津志 理桜さん



【佳作】

奥州市立水沢南中学校3年
大粒来 莉々さん



【佳作】

奥州市立水沢中学校1年
石原 陽さん



【佳作】

滝沢市立滝沢南中学校1年
永野 日代里さん

啓発用ポスター・チラシ使用入賞作品

■「夏の交通事故防止県民運動」

北上市立江釣子小学校6年（入賞当時）
佐々木陽彩さんの作品（平成29年作品）

■「冬の交通事故防止県民運動」ポスター

北上市立江釣子小学校6年 太田 董さんの作品

◆正しい交通ルールを守る運動県民大会パンフレット

釜石市立双葉小学校6年 濱 紅子さんの作品
奥州市立常盤小学校2年 小野寺瑠夏さんの作品
釜石市立甲子中学校2年 斎藤綾乃さんの作品



夏の運動ポスター



冬の運動ポスター

平成30年交通死亡事故ゼロ継続市町村表彰

岩手県交通安全対策協議会では、交通死亡事故ゼロ日を一定期間継続した市町村又は市町村交通安全対策協議会を表彰しており、今年以下の3市町村が受賞しています。

滝 沢 市

3月22日で交通死亡事故ゼロ継続1,500日を達成し、3月23日にビッグルーフ滝沢にて、柳村典秀市長（受賞当時）に表彰状を授与しました。

柳村市長は「日常生活は交通事故の危険と背中合わせである。今後も、次の目標である5年、そして2,000日継続を目指して頑張りたい」と決意を述べられました。



奥 州 市

6月5日で交通死亡事故ゼロ継続250日を達成し、6月6日に奥州市役所にて、及川新太副市長に対し、表彰状を授与しました。

及川副市長は「非常に名誉なこと。警察や交通指導隊の教育・街頭活動のおかげ。今後もゼロ継続を更新したい。」と述べられました。



葛 巻 町

7月22日で交通死亡事故ゼロ継続1,000日を達成し、7月24日に葛巻町役場にて、鈴木重男町長に対し、表彰状を授与しました。

鈴木町長は「町の関係者が一丸となり取り組んできた成果として、1,000日を達成できたのはうれしい限り。今後も継続したい。」と述べられました。



★ 交通死亡事故ゼロ日継続市町村表彰 ★

岩手県交通安全対策協議会会長（知事）が、交通死亡事故ゼロ日を一定期間継続した市町村交通安全対策協議会に対して表彰するもので、市町村を3区分に分けて250日、500日、1,000日を単位として表彰しています。（平成4年10月8日制度施行）

安全運転サポート車体験型交通安全教室を開催しました

協議会では、高齢ドライバーの交通事故防止を図るため、今年度新規の取組として、安全運転サポート車を試乗する交通安全教室を2会場で開催しました。

【会場】

◎滝沢会場

日時：8月6日（月）13：30～15：30

場所：ビッグルーフ滝沢（滝沢市下鶺飼1-15）

参加者：約200名

◎奥州会場

日時：11月8日（木）13：30～15：30

場所：ささらホール（奥州市江刺区大通1-59）

参加者：約80名

【内容】

- ① 自動車ディーラーによる安全運転サポート車試乗体験（岩手県自動車販売店協会）
- ② 交通安全資機材の体験講習
 - ・ 歩行環境シミュレータによる道路横断擬似体験（岩手県警察）
 - ・ シートベルトコンビンサーによる被害軽減体験（JAF岩手支部）
 - ・ 反射測定器（クイックアーム）及び視野測定器による身体機能チェック（県交通安全協会）
 - ・ ゴーグルライトによる反射材の視認性体験及び反射材の配布
- ③ 岩手県警察音楽隊による演奏及び交通安全講話

参加者からは、次のような感想が寄せられました。

（サポート車の試乗体験について）

- ・ とてもすばらしい機能だと思う。技術は進んでいると感心した。
- ・ サポート車の機能は高齢者の交通事故防止に有効だと実感した。

（各種交通安全資機材の体験について）

- ・ 道路横断における安全確認の重要性を認識した。
- ・ 年齢により俊敏性が低下していることが分かったので、安全運転に努めたい。

協議会では、来年度もこの教室の開催を予定しており、引き続き、安全運転サポート車の啓発等に努めていきます。



滝沢会場の様子：6社のディーラーが参加しました。



運転免許証の自主返納について

岩手県では、交通事故の発生件数は減少傾向にありますが、交通事故に占める高齢ドライバー（65歳以上の人）の割合は、年々増加傾向にあります。

運転免許をお持ちの方で、

- 運転に自信がなくなった
- あまり車を運転しない
- 身体の不調等運転に不安がある
- 交通事故を何度か起こしている
- 家族に心配されている



など、車の運転に少しでも不安を感じている方は、運転免許の返納を考えてみましょう。

◆交番・駐在所における運転免許証自主返納及び運転経歴証明書の申請手続きについて◆

自動車運転免許試験場、各運転免許センター及び警察署（釜石・久慈を除く）での申請のほか、平成30年10月1日から、交番・駐在所において申請手続きが可能となりました。

詳しくは、県警ホームページをご覧ください。

【交番・駐在所での申請受理時間等】

（※ 事前の電話予約が必要となります。）

- 平日 9:00～16:00
- 日曜日 10:30～13:00、14:30～16:00



運転免許を自主返納
したいのですが……。

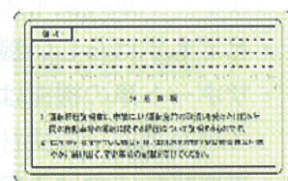
◆運転経歴証明書について◆

申請できる期間は、運転免許証を返納後5年以内で、交付手数料（1,100円）が必要です。

「運転経歴証明書」は、公的な身分証明書として生涯使えるほか、運転経歴証明書を提示することにより、様々な支援を受けることができます（詳しくは、県警ホームページ、または各企業・市町村役場にお問い合わせください）。

表面

裏面



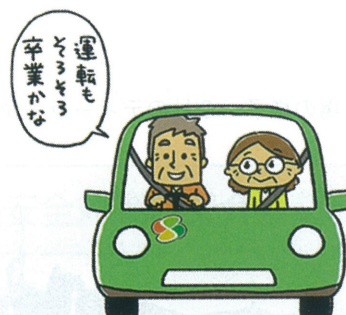
◆運転適性相談窓口について◆

運転免許試験場、各運転免許センター及び警察署（釜石、久慈を除く）では、加齢に伴う身体機能の低下等のため自動車等の安全な運転に不安のある高齢ドライバーやそのご家族、身体の障がいや一定の症状を呈する病気等による症状のため自動車等の安全な運転に支障のある方等が、担当の職員に相談することができる「運転適性相談窓口」を設けています。

お気軽にご相談下さい。

○お問合せ先

- ・盛岡運転免許センター 電話 019-606-1251
- ・県南運転免許センター 0197-44-3511
- ・沿岸運転免許センター 0193-23-1515
- ・県北運転免許センター 0194-52-0613
- ・運転免許試験場 019-683-1251
- ・各警察署交通課



運転も
そろそろ
卒業かな

編集・発行

岩手県交通安全対策協議会

〒020-8570 盛岡市内丸10-1 岩手県環境生活部県民くらしの安全課内

TEL: 019(629)5330 FAX: 019(629)5279